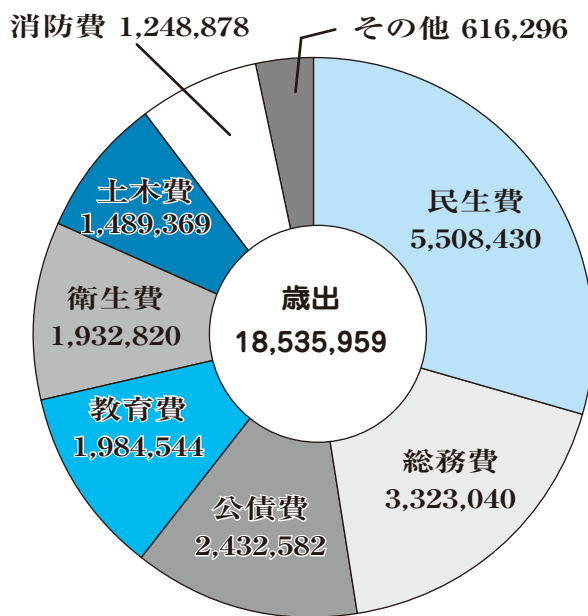
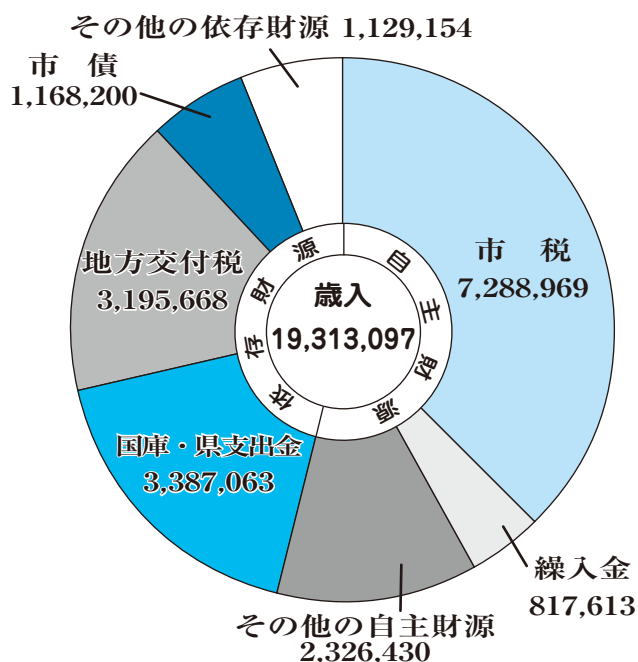


平成21年度決算を公表

一般会計の決算額【単位：千円】



本市の財政状況を知っていただくため、平成22年12月市議会定例会で認定された平成21年度決算のうち、市政運営の基本的な経費を計上する一般会計の状況をお知らせします。
詳しくは、市役所財政課 ☎ 443-1117へ。

特別会計の歳出決算額など

国民健康保険	77億7,827万6千円
うち保険給付費	50億2,055万6千円
老人保健	3,508万1千円
うち医療給付費など	3万3千円
後期高齢者医療	3億1,939万0千円
うち広域連合納付金	3億1,126万3千円
介護保険	28億2,118万3千円
うち保険給付費	27億2,935万5千円
学校給食センター事業	7億2,353万3千円
給食実施日数	180日/年
平均給食数	7,110食/日
下水道事業	7億3,384万8千円
水洗化人口	18,690人
水道事業	14億3,332万0千円
給水戸数	13,749戸
給水人口	38,634人

○**一般会計**
平成21年度の歳入総額は19億3,130万9千7百円、歳出総額は18億5,359万9千5百円、歳入歳出差引総額は7億7,771万3千8百円です。この中には22年度に繰り越した事業費などに充てる財源3億6,290万9千9百円が含まれています。これを差し引いた実質収支は4億1,422万9千円となりました。

【歳入】
歳入総額は前年度に比べ4・3%増となりました。歳入総額が増加した主な要因として、市税は個人市民税や軽自動車税が増加したものの、その他の市税が減少したこと、市税全体では対前年度比1・2%の減、また、国庫支出金は平成20年度に交付された定額給付金に係る補助金が皆減となったことなどから、対前年度比14・7%の減となったものの、県支出金は千葉県ふるさと雇用再生特別基金事業補助金などの増により対前年度比7・0%の増、繰越金は平成20年度から繰り越した事業（定額給付金に係る

特別会計の概要は左表のとおりです。
特別会計とは、国民健康保険や学校給食事業などの特定の事業を行うための会計と、水道や下水道事業など法律により独立採算を原則とする会計をいいます。

【歳出】
歳出総額は前年度に比べ10・9%増となりました。歳出総額が増加した主な要因として、総務費は平成20年度から繰り越した定額給付金に係る事業費等の増加により対前年度比68・2%の増、民生費は生活保護費や障害者自立支援給付事業費などの扶助費が増加したことにより対前年度比8・5%の増となりました。

また、公債費についても前年度に比べ1億2,836万8千円増となり、対前年度比5・6%増となりました。

水道事業の経営状況をお知らせします

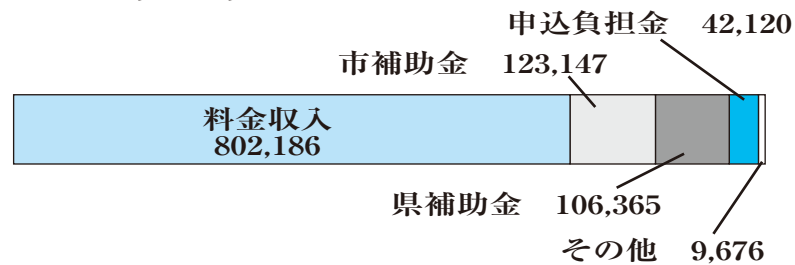
平成21年度決算

収益的収支（※消費税抜き）

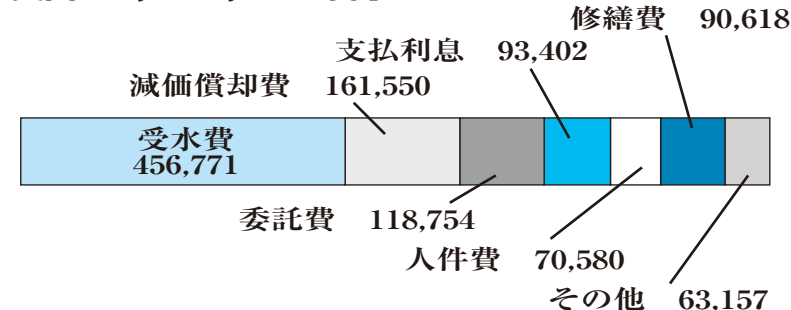
（単位：千円）

水道水をつくり、ご家庭にお届けするための財源と経費です。

収入 1,083,494千円



支出 1,054,832千円



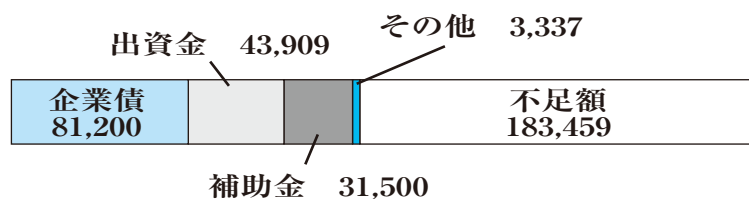
平成21年度は、28,662千円の純利益（黒字）となり、平成21年度末における累積欠損金（累積赤字）は22,041千円となりました。

資本的収支（※消費税込み）

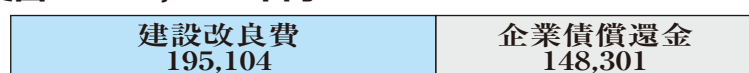
（単位：千円）

水道施設を建設・改良するために必要な財源と経費です。

収入 159,946千円



支出 343,405千円



水道施設を建設・改良するための費用の不足額は、減価償却費などの現金の支出を伴わない資金（内部留保資金）で補てんしました。

詳しくは、市水道課 ☎ 443-0677へ。